

HAWAII TOURISM
JAPAN
ハワイ州観光局



ハワイ基礎編

ハワイ州って
どんなところ？





ハワイは太平洋の真ん中に位置する

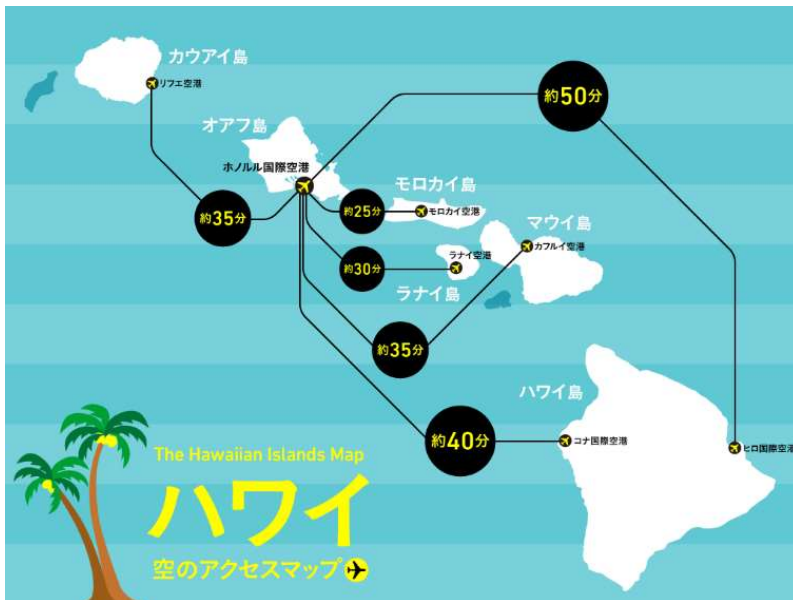
時差 & フライト時間



日本から行きは約**6.5~7時間**、帰りは約**8~9時間**
日本との時差は**19時間**

- ハワイは日本との時差は19時間
- 日本各地からオアフ島とハワイ島へ直行便が就航
- 飛行時間は通常
 - 往路（日本からハワイ）：6.5~7時間
 - 復路（ハワイから日本）：8.5~9時間
- 直行便: 東京（成田、羽田）、大阪、名古屋、北海道、福岡からが運行
 - 日本=ホノルル：東京（成田、羽田）、大阪、名古屋、北海道、福岡
 - 日本=コナ：東京（成田、羽田）
- 直行便運行航空会社：
 - 全日空、日本航空、ハワイアン航空、デルタ航空、大韓航空、ユナイテッド航空、エア・アジアX

隣島間のフライト時間



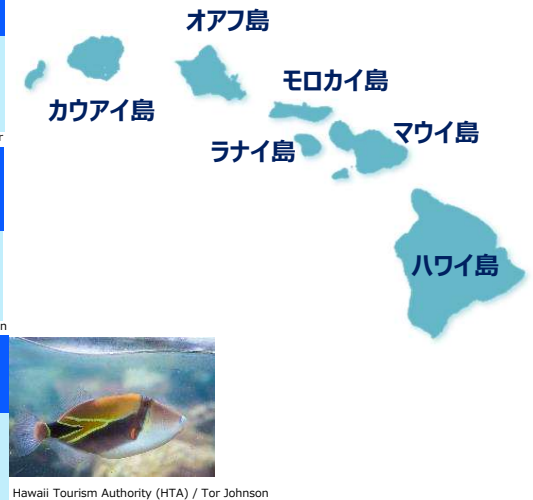
島名	空港名	空港コード
オアフ島	ダニエル・K・イノウエ国際空港	HNL
カウアイ島	リフエ空港	LIH
マウイ島	カフルイ空港 カパルア空港	OGG JHM
モロカイ島	モロカイ空港	MKK
ラナイ島	ラナイ空港	LNJ
ハワイ島	ヒロ国際空港 エリソン・オニツカ・コナ国際空港	ITO KOA

オアフ島から各島への飛行時間

- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ コナ (ハワイ島) : 40分
- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ ヒロ (ハワイ島) : 50分
- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ ラハイナ (マウイ島) : 35分
- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ ウエストカパルア (マウイ島) : 30分
- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ リフエ (カウアイ島) : 35分
- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ カウナカカイ (モロカイ島) : 25分
- ホノルル空港 (オアフ島) ⇄ ラナインシティ (ラナイ島) : 30分

ハワイ基本情報

正式名称	州都	州旗
アメリカ合衆国 ハワイ州	ホノルル (オアフ島)	 <small>Hawaii Tourism Authority (HTA) / Max Wanger</small>
人口	面積	州花
142.7万人	約 1万6,635km ²	 マオハウヘレ <small>Hawaii Tourism Authority (HTA) / Nathan Yuen</small>
州木	州鳥	州魚
クワイ	 ネネ	フムフムヌクヌク アプアア <small>Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson</small>



ハワイ基本情報 (人口、面積、州都、州旗、州花、州鳥)

アメリカ合衆国ハワイ州

- 1959年にアメリカ合衆国50番目の州
- 8島から構成されている
- 北西から：ニイハウ島、カウアイ島、オアフ島、モロカイ島、ラナイ島、マウイ島、カホオラヴェ島、ハワイ島
- 観光客が訪問できるのは、ニイハウ島、カホオラヴェ島以外の6つの島

人口：142.7万人

- ハワイ州の全人口は約142.7万人で、約100万人弱がオアフ島に在住

面積：約 1万6,635km²

主要4島の大きさ

- オアフ島：約1,546km²
- ハワイ島：約10,433km²
- マウイ島：約1,884km²
- カウアイ島：約1,430km²

州都：ホノルル(オアフ島)

- ハワイ州都はオアフ島ホノルル
- カメハメハ3世により、当時マウイ島ラハイナにあった首都を1845年にホノルルに移した歴史がある

州旗：

- ハワイ王朝時代より親交の深かった英国のユニオンジャックと、ハワイ8島を示す8本のライン（赤・白・青）から構成
- ハワイ州旗はハワイを象徴するもので、ハワイ王朝時代より、暫定政府、共和国、そして米国準州時代を経て現在までデザインは変わっていない
- 英国のユニオン・ジャックがあしらわれている州旗は米国で唯一ハワイ州のみで、一時期大

英帝国の強い影響下にあった歴史の名残り

州花：マオハウヘレ

- ハワイ語で“Maohauhele (マオハウヘレ)”と呼ばれる
- ハワイ固有種
- イエロー・ハイビスカス(ハイビスカス・ブラッケンリッジー)

州木：ククイ

- ハワイ語名はククイ
- 実から採取する油で明かりを灯したり、魚料理の味つけに使われたことから、文化的に重要な木である。
- 実のナッツからはレイが作られる

州鳥：ネネ (ハワイガン)

- ネネ (Branta sandwicensis／ハワイガン)はガチョウの一種
- ハワイ諸島固有動物
- 鳴き声が名前の由来

州魚：フムフムヌクヌクアプアア

- 英語名：(Rectangular Triggerfish／タスキモンガラ)
- 一時期、認定期限が切れたために「ハワイに州魚はいない」とメディアに報道されたことがあった
- 2006年の州議会で再び復位したという経緯がある

ハワイの気候

ビーチから雪山、火山活動まで、様々な気候が存在



ハワイ州観光局

世界の**17**気候区分のうち**15**が存在する多様な気候

- ユニークな地理、地質、多様な自然や亜熱帯性の気候、様々な動植物の固有種、活発な火山活動
- ハワイ諸島でも気候や降雨量、晴天率が大きく異なるため、世界にある17気候区分のうち15が存在
- ハワイ州最高峰のハワイ島マウナケアでは冬に降雪することもある

ハワイの8つの魅力ポイント

- 1 どの世代、誰と行っても自分がしたい体験ができる
- 2 カラーの違う魅力的な島々がある
- 3 奥深い文化と歴史、日系移民など日本との繋がりも深い
- 4 気候が穏やかで年中安定している
- 5 アトラクションや体験・プログラムが豊富
- 6 安心して滞在できる
- 7 前向きなエネルギーが満ち溢れている
- 8 美味しいものがたくさんある

ハワイ主要6島

Ni'ihau
ニイハウ島



Kaua'i

カウアイ島
島の花：モキハナ
島の色：紫



O'ahu

オアフ島
島の花：イリマ
島の色：黄



Moloka'i

モロカイ島
島の花：ククイの花
島の色：緑



Maui

マウイ島
島の花：ロケラニ
島の色：ピンク



Lāna'i

ラナイ島
島の花：カウナオア
島の色：オレンジ



Kaho'olawe
カホオラヴェ島

Hawai'i




ハワイ島
島の花：オヒアレフア
島の色：赤



ハワイ主要6島の紹介

ハワイ諸島

- 約132もの島々からなり、主要な島は6つ。太平洋の真ん中に位置する
- 年間7-10cm、ハワイ諸島は北西に移動
- ハワイは海底からマグマが海面に隆起し、火山噴火活動から形成

オアフ島	<ul style="list-style-type: none"> ■ 世界屈指のリゾートを誇る人気エリアを擁する観光の中心 ■ ダニエル・K・イノウエ国際空港が空の玄関口 ■ ハワイの人口80%が州都ホノルルに集中 	
ハワイ島	<ul style="list-style-type: none"> ■ 最も広く、キラウエア火山やマウナケアなど大自然に出会える島 ■ 東にカイルア・コナ、西にヒロと東西南北で全く違う顔をもつ ■ 17のケッペン気候区分17の気候区分のうち10ある 	
マウイ島	<ul style="list-style-type: none"> ■ ハレアカラ国立公園が有名、ハワイで2番目に大きな島 ■ 州都ホノルル移行前は、首都はマウイ島ラハイナであった ■ カパルア、カアナパリ、ワイレア、ハナがリゾートエリア 	

Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

ハワイ主要6島とは？

ハワイ諸島：

- ・ 太平洋の真ん中に位置
- ・ 海底からマグマ（ホットスポット）が海面に隆起し、火山噴火活動から形成
- ・ ハワイの火山は盾状火山タイプ

日本から東に約6,500kmに位置、ハワイ諸島は一年間に7cm～10cm北西に移動

ハワイ州は8島で構成、旅行者が訪問できる島は主要6島

- ・ オアフ島以外の島は一般に「ネイバーアイランド」と呼ばれている

各島々の紹介：

- ・ **オアフ島：世界屈指のリゾートを誇る人気エリアを擁する観光の中心**
 - ・ ハワイ全体人口の80%が集中
 - ・ 州都ホノルルは、政治・経済の中心地
 - ・ 空の玄関口となるダニエル・K・イノウエ国際空港（ホノルル）
 - ・ タウン&カントリー：近代リゾート、点在する美しいビーチ、冬にはビッグウェーブが押し寄せるノースショアや雄大なコオラウ山脈などのダイナミックな自然が共存
 - ・ ハワイの王朝を偲ぶ歴史スポットや、多国籍文化ならではのグルメなど、多彩な魅力にあふれた島
- ・ **ハワイ島：最大の面積を誇る島、他の場所にはない大自然に出会うことができる**
 - ・ 西海岸：カイルア・コナ、コハラコーストなど、有名なホテルやゴルフ場が林立する高級リゾートエリア
 - ・ 東：ノスタルジックな古い町並みのヒロがあります。東西南北で全く違う顔を持つ
 - ・ 活発な噴火活動を続けるキラウエア火山があるハワイ火山国立公園は、人気No.1のスポット
 - ・ 島の中央部：標高4,000m級のマウナケア、マウナロアがそびえ、山頂では積雪もある

る

- ケッペン気候区分17の気候区分のうち10の気候区分が存在
- **マウイ島：ハレアカラ国立公園が有名なロマンチックな2番目に大きな島**
 - ハワイ島に次いで、2番目に大きい島
 - 数十万年のハレアカラ火山の噴火により、2つの島が1つになったと言われている
 - マウイは18世紀にカメハメハ大王が王朝の拠点出会った
 - サトウキビ産業や捕鯨産業で賑わった島
 - 当時の首都ラハイナは、今も昔の栄華を感じられる港町
 - リゾートエリアは西のカパルア地区、カアナパリ地区、南のワイレア地区、そして東端の秘境、ハナ地区に点在
 - 宿泊施設は5つ星クラスの豪華リゾートから手頃なコンドミニウムまで豊富にそろっています。
 - ダイナミックなハレアカラ、自然が造り出した美しい渓谷、ホエールウォッチング、世界的な有名なゴルフコースなど

ハワイ主要6島の紹介

カウアイ島

- 最北端にあり、ハワイ諸島最古の歴史ある島
- 500万年以上かけて浸食されたナパリ・コーストやワイメア渓谷
- 主要エリアは、リフエ、北海岸、東海岸、南海岸の4つ



ラナイ島

- 各界の著名人が訪れるプライベート感、ラグジュアリー感ある島
- 島内唯一の町ラナイシティに大半島民が暮らす
- 2つのフォーシーズンズホテルと1つの小さな老舗ホテル



モロカイ島

- 伝統文化が残る手つかずの自然が残る島
- 全長61km,幅16kmで、信号は1つもない
- ダミアン神父がハンセン病患者を献身的に支えたカラウパパのエリア



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

カウアイ島：最北端にあり、ハワイ諸島最古の歴史ある島

ハワイ主要6島の中で最北に位置し、地形学的にも最も古い島です。

1778年にキャプテン・クックが上陸したことで知られます。

19世紀にはサトウキビや捕鯨産業が盛んでしたが、現在は一部の製糖工場が残るのみで観光が主産業です。

500万年以上の長い年月をかけて浸食された、ナパリ・コーストやワイメア渓谷など、壮大な自然が島の最大の魅力。

白砂の美しいビーチもあちこちに点在します。島の主要エリアは主に4つに分かれ、それぞれの特色をもちます。

島の中心であるリフエ（群庁所在地）、ワイルアや小さな町カパアがある東海岸、晴天率が高い南海岸にある人気リゾート地区、ポイプ。

そして、北海岸には高級リゾートのプリンスヴィルやハナレイなどがあります。

ラナイ島：

各界の著名人が訪れるプライベート感のあるアイランドです。大半の人が暮らしているのは島内唯一の町、ラナイシティ。

空港からラナイシティまでは道路が舗装されていますが、それ以外は赤土のダートや岩屋石がそのままの未舗装道路です。

高級ホテルも2つあり、ラグジュアリーな島としても知られています。

モロカイ島：伝統文化が残る手つかずの自然がある

全長61km、幅は広いところでもわずか16kmのモロカイ島。中心部となる町カウナカカイやリゾート地区カルアコイがある島の

西側はゆるやかな丘陵や草原地帯、高峰が連なる東側には絶壁や渓谷など壮大な自然が残ります。道路事情はいたってシンプルで、

島を横切る唯一のハイウェイ、カメハメハV Hwyと、それに続く数本の道だけで島の名所を網羅できます。しかも、信号は1つありません。

また、ニイハウ島に次いでネイティブハワイアの比率が高い島であり、昔からの風習や伝統が今も大切に守られています。北海岸のカラウパパは、1800年代に重い病として恐れられたハンセン病患者の療養所があった場所として知られます。ベルギー人のダミアン神父は生涯を通じて、隔離された患者を献身的に支えた聖人として今も語り継がれています。

ハワイ各島のキャッチコピー



オアフ島 : いつ来ても、かわらない。いつ来ても、あたらしい。



ハワイ島 : 自然の力を、私の力に。



マウイ島 : 夢かと思う景色がある



カウアイ島 : はじめてなのに、どうして懐かしいのか。



モロカイ島 : 手つかずの景色が、生きている。



ラナイ島 : つくられていない、という上質

オアフ島

ダイヤモンドヘッド



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Vincent Lim

ハワイ語では、「レアヒ」(マグロの額)と呼ばれている。標高232m
毎週土曜日には麓で、KCCファーマーズマーケットが開催される

マカプウ岬



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

ワイキキから東に向かうドライブコースで立ち寄りやすい展望台

家族でも楽しめるハイキングコースもある

ハレイワ



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

ワイキキから車で1時間のオアフ島北部

ガーリックシュリンプやシェイブアイスが人気。アートギャラリーも多い

コオリナ



ワイキキから車で約45分のオアフ島西エリア

ホテル、ゴルフ場、ショップなどあるリゾート

ハワイ島

ヒロ



ハワイ州観光局

近年ウォールアートも多数あり、インスタ映えスポットがある

水、土は200以上の地元のお店が出店するファーマーズマーケットがある

コナ



ハワイ州観光局

プリヘエ宮殿やモクアイカウア教会など歴史的建造物がある

3大コーヒーとして有名なコナコーヒーの農園が多い

ハワイ火山国立公園



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

1987年にユネスコの世界遺産（自然遺産）に登録されている

火山活動は2020年6月時点で沈静化している。赤い溶岩は見れない

マウナケア



ハワイ州観光局

ハワイ語で「白い山」という意味。冬には雪も積もる

頂上に世界11か国13基の天文台がある。頂上にはツアーのみ行ける

マウイ島

ラハイナ



ハワイ州観光局

19世紀初め、ハワイ王国の首都で、捕鯨で栄えた漁村

ショップ、レストラン、ギャラリー、アウトレットなどがメイン通りにある

パイア



ハワイ州観光局

1870年代にはサトウキビ産業で栄えた小さな町

ブティックやレストランが集まるサーフタウン

ハレアカラ国立公園



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

ハワイ語で「太陽の家」という意味。標高3055m

サンライズ鑑賞は事前予約が必須

モロキニ島



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

海岸から約5kmに位置する三日月形の無人島

シュノーケリングやダイビングの名所。ツアー参加が必要

カウアイ島

リフエ



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

カウアイ島の玄関口であり、政治と商業の中心地

博物館、ワイルア滝、キロハナプランテーションなどの観光名所

ポイプ



ハワイ州観光局

カウアイ島で最も人気のあるビーチ

絶滅危惧種であるハワイアン・モンクシールがいることも

ナパリ・コースト



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

27kmにわたる海岸線には1,000mもの高い崖が連なる

ヘリコプターやボートツアー(ゾディアックやクルーズ)から眺める景色は圧巻

ワイメア渓谷



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Tor Johnson

太平洋のグランドキャニオンと呼ばれる

約500万年前の噴火による隆起でできた渓谷

ラナイ島&モロカイ島

ラナイ島ラナイシティ



Hawaii Tourism Authority/
Pierce M Myers Photography

パイナップル・アイランドと呼ばれた当時の面影でドールパークが中心にある

ショップやギャラリー、ホテル、カフェなどがある

ラナイ島プウペハ



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Heather Goodman / @hbgoodie

マネレ湾にあるスイートハートロック

ラハイナの少女ペヘとラナイ島の若き戦士マカケハウについての悲しい伝説

モロカイ島カウナカカイ



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Dana Edmunds

モロカイ島唯一の島。信号は1つもない

有名なパン屋「カネミツベーカリー」がある。深夜から並ぶことで有名

モロカイ島パポハクビーチ



Hawaii Tourism Authority (HTA) / Dana Edmunds

90mのハワイ最大の白い砂浜が続くビーチ

モロカイ島の西側に位置。人も少なくプライベート感を満喫できる

アロハとは？



A kahai	優しさ
L ōkahi	協調性
'O lu'olu	思いやり
H a'aha'a	謙虚さ
A honui	忍耐

挨拶はもちろんのこと、看板や商品など、至るところで出逢う“アロハ”の言葉。

多くの人が最初に覚えるハワイ語“アロハ”は、アロハスピリットを象徴する、5つの言葉の頭文字をとったものです。

「こんにちは」以外にも、「さようなら」、「愛しています」という多様な意味を持っています。

A kahai 優しさ

L ōkahi 協調性

'O lu'olu 思いやり

H a'aha'a 謙虚さ

A honui 忍耐

ハワイを創り上げた王族たち

ハワイ王国の誕生から、1893年に王権を放棄するリリウオカラニ女王まで8人の王によって統治されました



1795年、ハワイ王国を建国
カメハメハ大王



明治天皇と謁見した7代目の王
カラカウア王



ハワイ王国、最初で最後の女王
リリウオカラニ女王

ハワイ州観光局

- ハワイ王国の誕生から、1893年に王権を放棄するリリウオカラニ女王まで、8人の王によって統治
- ハワイの王族たちを知ると、ハワイの至るところで王国時代の歴史を感じることができる
- ハワイの王族の詳細はアロハプログラム <https://www.aloha-program.com/curriculum/lecture/detail/121> を参照

カメハメハ大王

- 来島したクック船長と親交を深め、積極的に西欧技術を取り入れたことで、戦いに勝利
- ハワイ8島を統一し、初代国王となる
- ホノルル・ダウンタウンのハワイ州最高裁判所の前に設置されている銅像が最も有名
- 6月11日のカメハメハデー前後には、銅像にレイを贈るセレモニーも開催

カラカウア王

- ワイキキの通りの名にもなっている、第7代カラカウア王
- 明治14年、初の現職外国元首として来日を果たし、明治天皇と謁見、日系移民の祖とも呼ばれる
- メリーモナーク（陽気な王様）と呼ばれて親しまれて、フラやハワイ語などハワイの文化復興に貢献した人物
- 銅像は、カラカウア通りとクヒオ通りの分岐点に建っている

リリウオカラニ女王

ハワイ王国第8代（最後）の国王であり、唯一の女王

ハワイ王国崩壊後、幽閉された悲劇の女王としても知られている

兄のカラカウア王と共に優れた音楽家で、ハワイアンソング「アロハ・オエ」の作者としても有名

銅像はダウンタウンのハワイ州政府庁と現・リリウオカラニ通りにたたずんでいる

ハワイで 注意すべきこと



ハワイで注意したいこと

海・ビーチ

- 海洋生物に触らない、近づかない
- 規制法施行後も使用できる日焼け止めを



道路

- 道路の横断は横断歩道で
- 道路横断中の歩きスマホは厳禁
- 信号が点滅し始めてからわたってはダメ



その他

- 公共の場所での喫煙禁止
- 公共の場所での飲酒禁止
- 子どもを一人にはいけない
- お買い物はエコ・バック持参
- 国際免許証携帯を推奨



ハワイ州観光局

海・ビーチで注意したいこと

ビーチ

海洋生物に触らない、近づかない

規制法施行後も使用できる日焼け止めを

ウミガメ (ホヌ)	約 3m
クジラ	約 90m
イルカ	約 45m
ハワイアン モンクシール など	約 15m



日焼け止め規制法

サンゴ礁への有害性が指摘される物質を含む日焼け止めの販売禁止

禁止対象

- オキシベンゾン
- オクチノキサート

施行開始

2021年1月1日～

ビーチでの安全

- ライフガードのいるビーチでの遊泳を勧める
- 風、海流、波が割れる場所や海に出入りする際には安全な場所を確認
- 海の状況がわからない場合や少しでも不安がある場合はライフガードに確認

海洋生物たちを守る取り組み

- ハワイは、世界の絶滅危惧種の宝庫と称されるほど、貴重な生物がたくさん生息している
- ウミガメ、クジラ、イルカ、モンクシールといった海洋生物は、絶滅危惧種とされている
- これらの海洋生物に遭遇した際は、一定距離を保って、離れて観察すること
- NOAA（米海洋大気局）は、絶滅危惧種に指定されている動物たちを保護するため注意喚起を行っています。
 - ウミガメ(ホヌ) 3m
 - クジラ 90m
 - イルカ 45m
 - あざらし(ハワイアンモンクシール) 15m

日焼け止め

- 2018年7月31日サンゴ礁を有害物質から守る法案成立
- 2021年1月1日販売禁止対象となる日焼け止めは州内販売禁止
- 販売禁止対象となる日焼け止め：有害物質であるオキシベンゾン、オクチノキサートが含まれるもの
- サンゴ礁を保護するために、有害物質が含まれていないか、Reef safeと書かれた日焼け止めを購入

道路で注意したいこと

道路で		
道路の横断は横断歩道で	道路横断中の歩きスマホ（電子機器）は厳禁	信号が点滅し始めてから渡ってはダメ
横断歩道がない道路での横断 罰金 130ドル	道路横断中の歩きスマホ 罰金 15～35ドル	信号のカウントダウン開始後の横断 罰金 130ドル



- 道路の横断は横断歩道で横断歩道がないところで道路を横断する(Jay Walk)と、罰金130ドル
- 道路横断中の歩きスマホは厳禁
道路横断中は、スマホだけでなく電子機器全般が利用禁止です(音声通話は対象外)
15～35ドル(初犯)の罰金が科せられます(ホノルル市)
- 信号が点滅したら横断禁止
カウントダウンタイマーが秒読みを開始した時点で横断禁止、罰金130ドル

その他、滞在中に注意したいこと

ハワイ滞在中

公共の場での喫煙禁止

喫煙は
21歳～

公共の場での飲酒禁止

飲酒は、
21歳～

子供を一人にしない

ホテル室内、車内でもNG
12歳以下の子供

お買い物はエコバックで

2020年1月1日からレジ袋は
有料

免許証

万一の時に備えて
国際免許証を携帯

公共の場所での喫煙禁止

- 公共施設、ホテル、レストラン、ビーチ、公園などでの施設は、出入り口から6m以内も含めて禁煙(加熱式たばこ含む)です。喫煙/飲酒は21歳から

公共の場所での飲酒禁止

- ビーチ、公園、路上、バスやタクシーの車内など、公共の場での飲酒は禁止です。喫煙/飲酒は21歳から

子供を一人にしてはいけない

- 12歳以下の子供を保護者(13歳以上)なしで一人きりにすること、車内待機をさせることもNG

お買い物はエコバッグ持参にて

- 2020年1月1日から全てのレジ袋は有料
- 環境保護の観点からもエコバッグを利用を勧める

免許証

- 有効な日本の免許証とクレジットカードがあればレンタル可能
- 万が一の時のために国際免許証を携帯することを勧める
- 運転時はパスポートの携帯が必須

関連映像でマナーをチェック

Youtube映像

- 1** 野生動物に出会ったらどうするべき？ by ハワイ州観光局
<https://youtu.be/ams1jtYfr0E>
- 2** Share the Aloha -総集編 -海の世界- byハワイ州観光局
<https://youtu.be/e45XMpSQAgg>
- 3** Share the Aloha -マウイ島 -ビーチ- byハワイ州観光局
<https://youtu.be/cedLBQv9SEI>



旅のAtoZ



パスポート



ESTA



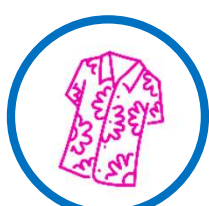
お金



交通



気温



服装



電圧・電源



Wi-Fi

旅の基本情報

入国関連、パスポート期限

90日以内の観光目的で入国する場合、有料のESTA申請が必要

パスポートの有効期限は帰国日までであれば渡航可能

入国時から90日以上の有効期限がある事を勧める

ESTA (米国電子渡航認証システム)

遅くとも出国の72時間前までに申請

<http://esta.cbp.dhs.gov/>

税金：ハワイ州税が買い物や食事、ホテル代に加算、島ごとに異なる

チップ：ポーターは荷物1つにつき1ドル程度、ベルボーイやルームキーパーには1ドル程度、タクシーやレストランは15%程度が目安

島内交通

道でタクシーを拾う習慣はなく、タクシー乗り場が電話をするのが一般的。レンタサイクル等も各所

公共交通機関はThe BUSが運行しています

<https://www.allhawaii.jp/article/transportation/34/>

気候・気温

・ ハワイの気候・気温

- ・ ケッペンによる世界の気候帯の15候帯が存在していると言われてる（諸説あり）
- ・ 日本と比較して寒暖差が少ないのが特徴
- ・ 一年を通して24°C～30°C程度で安定
 - ・ 平均気温：24°C/12月～3月/15°C/4月～11月は30°Cを越す
- ・ 雨期: 12月～3月でにわか雨が降り、気温が15°Cまで下がることも
- ・ 乾期: 4月～11月で30°Cを越す真夏日が続く時期もあり、湿度が低くカラリとして快

適

- 年間を通して過ごしやすい理由: 東から西へ吹く貿易風が大きく影響

電圧／電源

日本は100V/50～60Hz、ハワイは110～120V/50～60Hzと若干の違いがある
長時間の利用や高熱を伴うものは電圧変換アダプターを利用

Wi-Fi／日本のスマートフォンの利用

- ホテルの部屋やロビーでは無料Wi-Fiが使える場合もあります。
 - またカフェなどでも使用可能なところがあるので、確認を。
 - 速度が遅い場合もあるので、使用頻度が多い方はWi-Fiルーターを日本からレンタルを勧める
- 日本で使っているスマホを使って、ハワイでインターネットに接続する方法は、主に以下の3つです。
- 1) 現地のWi-Fi無料スポット
 - 2) 携帯キャリアのローミング
 - 3) 海外Wi-Fiルーターのレンタル

よくある質問で
ハワイの基礎を復習



Q&A

よくある質問でハワイのことを復習

1 日本とハワイの時差は？
19時間

5 ハワイへ行くにはビザは必要？
90日以内なら不要だが、ESTAは必要

2 ハワイ諸島はいくつある？
約132島

6 パスポートの有効期限はいつまで？
日本に帰国するまで必要

3 ハワイに季節はある？
ハワイにも季節がある

7 日本からハワイまでどのくらいかかる？
行きは6.5-7時間、帰りは8-9時間

4 ハワイは、どの言語？
英語とハワイ語

8 オアフ島から他の島までどのくらいかかる？
飛行機で30-50分くらい

1. ハワイと日本の時差は19時間

「日本時間に5時間足して、マイナス一日する」

2. 約132島。

火山活動が活発なハワイ州は、マグマが吹き出すことによって島ができているため、島の数は約132島

その中で観光客が訪問できるのはカウアイ島、オアフ島、ラナイ島、モロカイ島、マウイ島、ハワイ島の6島

3. 7~9月の夏は日差しも強く気温も高めで、11~3月は雨季のため雨が続きときもある
1年を通し、日中はTシャツ、短パン、サンダル、という夏の軽装で過ごすことができる
服装や携行品の準備では「冷房対策」と「紫外線対策」が大切

4. ハワイの公用語

英語とハワイ語

ほとんどの主要リゾート・エリアには日本語を話せるカスタマー・サービス担当者がある

5. **90日以内なら必要ない!**

米国を訪問または通過する旅行者は、電子渡航認証システム(ESTA)を介して許可申請をする必要があり

申請が許可されていない旅行者は、米国に入国することができない

ESTAの申請は、ESTAウェブサイトで行うことができ、申請料は\$14

ESTAは通常一度認証されると2年間有効で、米国への複数回の渡航が可能

ただし、**2年以内にパスポートの期限が切れる場合は、パスポートの有効期限日をもって無効になるため注意**

6. 米国への渡航者は、通常、滞在期間+6ヶ月間有効なパスポートを所持していること

[国別協定](#) (Six-Month Club) で定められている「6ヶ月ルール」が免除される国の国民にこれは該当しない

日本は国別協定で定められている「6ヶ月ルール」が免除される国の一つ

日本国籍の方のパスポートは、米国入国日から日本に帰国するまでの間、有効である必要
<https://jp.usembassy.gov/ja/visas-ja/visa-waiver-program-ja/esta-information-ja/>

7. 行きと帰りで飛行時間が違う!

日本からは飛行機で約6.5~7時間、帰りは向かい風となるため約8~9時間かかる

8. 飛行機で30~50分程!

島間はオアフ島から各島の空港を結ぶフライトで移動

ダニエル・K・イノウエ国際空港(旧ホノルル国際空港)からカウアイ島、マウイ島、ハワイ島の主要空港へは定期便が1日約30便運航

各島間も定期便が毎日頻繁に運航され、所要時間は30分~50分ほど

羽田及び成田国際空港からハワイ島・コナ国際空港へ直行便が週10便運航

その他、マウイ島ラハイナ港からは、ラナイ島マネレ港へフェリーが毎日運航

ハワイ州観光局 公式オンラインツール

ハワイ州観光局
オフィシャルサイト



gohawaii.jp

旅に必要な情報をガイドブックの
ように収集できるサイト

オールハワイ公式
ポータルサイト

allhawaii

allhawaii.jp

ハワイのすべての情報を目的に
合わせて収集できるサイト

アロハプログラム
公式ラーニングサイト



aloha-program.com

楽しく学ぶことができる
ハワイの公式ラーニングサイト



公式Facebook
[@gohawaii.jp](https://www.facebook.com/gohawaii.jp)



公式Instagram
[@gohawaii.jp](https://www.instagram.com/gohawaii.jp)



公式Twitter
[@goHawaiiJP](https://twitter.com/goHawaiiJP)



公式LINE
[@gohawaii.jp](https://line.me/tv/gohawaii.jp)



公式youtube
[@hitube](https://www.youtube.com/channel/UC...)

ハワイ州観光局公式オンラインツール一覧

ハワイ州観光局公式サイト gohawaii.jp

ハワイ各島の基本情報、エリア情報、観光スポットなど、幅広い情報が閲覧できる

公式ポータルサイト [allhawaii](http://allhawaii.jp)

- ・ 滞在先、アクティビティ、レストラン、ショッピング、スポーツなどハワイのあらゆる情報記載
- ・ シーンや目的に合わせて簡単に検索機能あり
- ・ 最新情報やイベントカレンダーも充実
- ・ 専門分野のコラムニストによるグルメ、ミュージック、スポーツ、ファッション、アート、隣島情報、レスポンシブル・ツーリズムのコラムでは最新情報をチェックできる
- ・ VR動画やハワイのプロモーション動画、レスポンシブル・ツーリズム関連の動画などYouTube動画を検索して閲覧できる

Allhawaiiに登録すると

- ・ 自分専用のマイページを開設できる
- ・ インタラクティブな情報収集や訪れたことがあるスポットへの「チェックイン」
- ・ 気になるユーザーがチェックする情報を「お気に入り」
- ・ 気になるスポットやアーティスト、ユーザー、企業、コラムニストを「フォロー」
- ・ ポイントが付与され、ポイント数に応じて、ステータス（ブロンズ、シルバー、ゴールド、プラチナ、ダイヤモンド）を獲得
- ・ 各カテゴリーごとにチェックイン数に応じてメダルを獲得できるシステムもあり

アロハプログラム 公式ラーニングサイト

ハワイの文化、歴史、自然などを正しく、楽しく学ぶ為のハワイ州観光局公式ラーニングサイト。

講座やウェブセミナーでハワイを学ぶことができる

「ハワイスペシャリスト検定」

20歳未満が対象の修学旅行や研修旅行の事前学習用にもご活用いただけるユース検定もあり
一定数のハワイスペシャリストが在籍する旅行会社をハワイ州観光局の「サテライトオフィス」
として登録する認定制度もあり（2020年5月末現在、492店舗が認定）

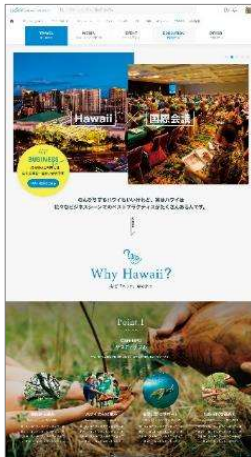
SNS (Facebook, Instagram, Twitter, Line, youtube)

各種SNSで、ハワイの景色や最新情報、豆知識、つぶやきなどをリアルタイムで投稿

ハワイ州観光局 公式オンラインツール

旅行業界サイトリニューアル

業界サイト登録受付中



- 活動情報やセミナー申込
- 業界最新ニュース
- ハワイマーケットの最新トレンド
- 販売促進ツールの発注
- イメージ&動画ライブラリー
- グループサポート申請



- 旅行情報 (教育旅行)
 - 各施設、モデルコースの検索
 - ハワイマーケット数値データ
 - 最新情報

ハワイ州観光局旅行業界サイト

旅行業界サイトが2020年6月1日からリニューアル公開

会員登録要

各種機能

- 業界向けウェビナー、セミナーなどへの参加申し込み
- 販売販促ツールの発注
- イメージ&動画ライブラリーで必要な写真や動画のダウンロード
- グループサポート申請のオンライン申請
- ハワイ現地の各施設や、各種モデルコースを検索できる
- ハワイのマーケット数値や最新情報を含むメールマガジン



Mahalo

ハワイ州観光局